

まちづくり意見交換会（「はしっくす」との懇談会）

1. 目的

将来、人口が減ってもまちの活力を維持・向上できるような、コンパクトで歩いて暮らせるようなまちの検討に向け、**どのような施設がどんなところがあれば生活しやすいと感じ、魅力的なまちにつながるかについて、若者の意見を把握すること**を目的として、意見交換会を開催した。

■ 議論のアウトプットと検討中の計画への反映イメージ

- **若者の視点**の意見から、**都市内にある施設の望ましいあり方**について明らかにする
- 都市内施設の望ましいあり方から、**今後、どのような都市計画を考えていけばよいのかについて、具体化するための参考**とする

2. 開催概要

開催日時 : 平成 29 年 7 月 6 日 (木) 午後 7 時 00 分～8 時 00 分

場所 : 旭川市 1 条通 8 丁目フィール旭川 7 階

参加者 : 旭川市内在住の大学生・高専生 7 名

事務局 (旭川市都市計画課他) 5 名

3. タイムスケジュール

No.	内容	時間割	備考
1	事前資料説明	10 分	—
2	各施設のあり方について、自分の生活を基準に可視化してみよう (個人作業)	10 分	● 施設分類別 (裏面参照) に、どの程度利用しているか、どの程度距離や移動時間が離れていてもその施設を利用する可能性があるかを整理。
3	2について、全員で共有、ディスカッション	40 分	● 個人で整理した内容を発表し、参加者全員で意見を共有。 ● 旭川市のまちづくりとして、都市内にある施設が、どうなっていくことが望ましいのかを整理。

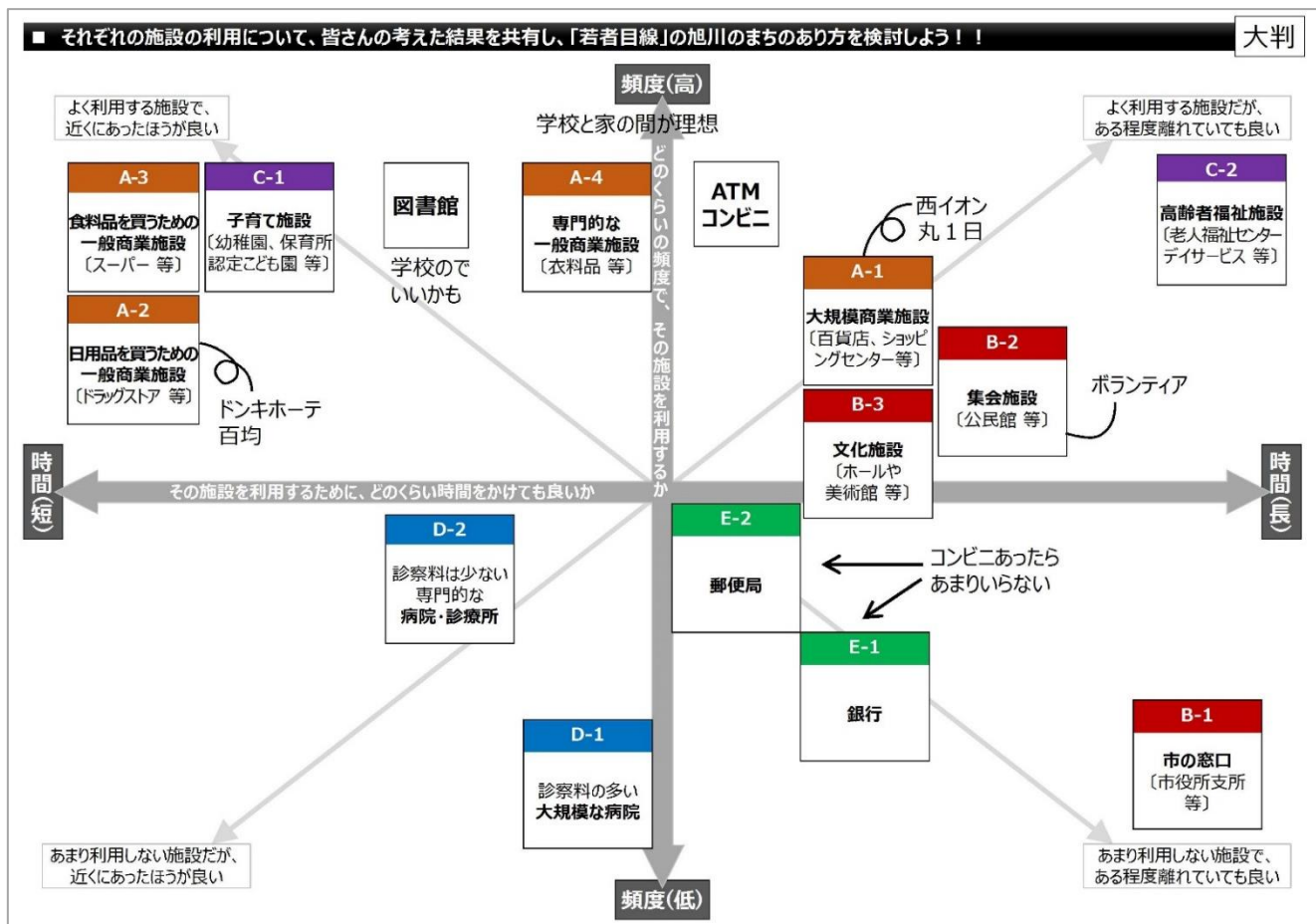


NO.2 作業状況



NO.3 作業状況

4. 意見交換結果



番号	施設の分類	主な意見
A-1	大規模商業施設 (百貨店、ショッピングセンター等)	<ul style="list-style-type: none"> 滞在する時間が長いから、移動する時間が長くても、行く価値がある。 西イオンと駅前イオンは、使い方が違う。
A-2	日用品を買うための一般商業施設 (ドラッグストア等)	<ul style="list-style-type: none"> A-3 スーパー等の次によく使う。 ディスカウントストアが近くにあると便利。
A-3	食料品を買うための一般商業施設 (スーパー等)	<ul style="list-style-type: none"> よく使うし、重いものを買ったりするので、できるだけ近い方がよい。 コンビニは価格が高いため、スーパーと使い分けている。
A-4	専門的な一般商業施設 (衣料品等)	<ul style="list-style-type: none"> 学校帰りに、どこかしらに寄って帰るので、頻度は高い。 スーパーと違い、買い物楽しい。
B-1	市の窓口 (市役所支所等)	<ul style="list-style-type: none"> ほとんど行かない。
B-2	集会施設 (公民館等)	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアで使っているが、頻度は高い。
B-3	文化施設 (ホールや美術館等)	<ul style="list-style-type: none"> 博物館は、小学校のときは、毎週のように行っていた。 図書館は、近い方がよいが、学生なら、学校の図書館を使う。
C-1	子育て施設 (幼稚園、保育所、認定こども園等)	<ul style="list-style-type: none"> 自分自身は使わないが、近い方がよいのでは。
C-2	高齢者福祉施設 (老人福祉センター、デイサービス等)	<ul style="list-style-type: none"> 祖母がいて、送迎がある施設を使っている。頻度は高い。
D-1	診療科の多い大規模な病院	<ul style="list-style-type: none"> 市立や日赤、医大、厚生病院等は、そんなに行かない。
D-2	診療科は少ない専門的な病院・診療所	<ul style="list-style-type: none"> 内科などは、すぐ駆け込める場所にあってほしい。
E-1	銀行	<ul style="list-style-type: none"> 窓口よりATM (コンビニ) を使う。 空いている時間に行かない。ネットバンキングを使う。
E-2	郵便局	<ul style="list-style-type: none"> ATM (コンビニ) の利用が多い。